

明石市立大久保北中学校

第38回生

学年通信

しあわせなろう

2024年

5月24日

第162号

修学旅行終わる

中学校生活の中で最後にして最大の校外学習である修学旅行。二年生の終わりからの取組を終え、本番に臨みました。事前の集会では、実行委員からあいさつ、行程の読み合わせ、各係からの連絡・呼びかけなど適度な緊張感をもって進んでいきました。隊形練習で少し私語があったものの、平和セレモニーの練習では平和の尊さを感じながら宣言を読み上げ、最後の田淵先生からの注意事項を聞いている眼差し、姿からはわくわく感や絶対に成功させようという思いを感じさせられました。当日、バスに乗り込み学校を出発し、伊丹空港で行った開始式の様子は一年生の神戸班別学習、二年生の大坂班別学習の成果を発揮して穏やかな雰囲気の中に適度な緊張感があるとても良い雰囲気でした。伊丹空港を離陸し機体の揺れなどもありましたが、安定し、シートベルトも外れたところで、一気に笑顔になりました。

那覇空港に到着し、1日目の中心は平和学習。天候にも恵まれ、平和の礎でのセレモニーを行いました。前半は吉田さん、後半は森下君に続き、大久保北中学校38回生の平和宣言を宣言することができました。平和祈念資料館も見学し、その後各クラス、ガマへ移動しました。入壕体験では、平和ガイドさんの話を、ポトポトと雫の落ちる真っ暗なガマの中で聞き、さらに平和について考える機会となりました。

2日目はマリン体験と民泊でした。天気予報では曇りになっていたものの晴れ。マリン体験日和でしたね。バナナボートに乗り振り回され、ビーチでは泳いだり、ビーチフラッグをしたり、昌先生を埋めたり…楽しかったですね。その後、午後からは民泊。新たな出会いがあり、各家庭で様々な体験をさせていただき、一生の思い出ができましたね。

3日目は、国際通り班別行動。この日から沖縄は梅雨入りしてしまいました。雨での行動になりましたが、昼食にお土産購入に最後の沖縄を満喫できたのではないのでしょうか。各班、県庁前駅からゆいレールに乗り那覇空港集合でした。改札の違いに戸惑う姿も見られましたがいい経験でしたね。空港集合、搭乗手続き、手荷物検査を受け、その後解散式を行いました。修学旅行をしっかりと締めくくろうという様子が伺え良い雰囲気で解散式も終わられました。

今回の修学旅行を通して、良かったことと課題をしっかりと確認し、課題についてはこれから卒業までの間に克服していかなければなりません。解散式や集会、HRで実行委員や先生たちが述べたことをしっかりと理解してください。そして、この38回生をさらに成長させていくために、この課題を克服していきましょう。また、修学旅行で、自分自身がどう成長したのかをよく考えてみましょう。大切なのは行事後の生活です。学校生活や家庭生活をどのように過ごしていけばよいでしょうか。「行事の時だけががんばっていたな。」と言われないように、出来たことが「本物」であることを、これからの生活の中で証明していきましょう。



毎学ノート終了 継続は力なり

～5月24日

3冊目…⑥〇〇〇〇

2冊目…④〇〇〇〇

1冊目…①〇〇〇〇 ④〇〇〇〇 ④〇〇〇〇 ⑤〇〇〇〇

⑥〇〇〇〇

